

第45回 九州小学生親善ハンドボール大会 実施要項

- 1 主催 九州ハンドボール協会
- 2 主管 熊本県ハンドボール協会
- 3 後援 山鹿市 山鹿市教育委員会 山鹿市ハンドボール協会
- 4 協賛 株式会社ミカサ 株式会社モルテン
- 5 会期 令和6年12月20日（金）～22日（日）
- 6 日程
 - 12月20日（金）
 - 代表者会議：山鹿市総合体育館 会議室 15：00～
 - 九州ブロック小学生普及委員会：山鹿市総合体育館 会議室 16：00～
 - ※開会式は実施しない（感染症対策のため）
 - 12月21日（土）競技1日目 <予選リーグ>
 - 山鹿市総合体育館 第1アリーナ 34m×20m ×2面
 - 山鹿市鹿央体育館 34m×20m
 - 山鹿市鹿本体育館 34m×20m
 - 12月22日（日）競技2日目 <決勝トーナメント> および <交流戦>
 - 山鹿市総合体育館 第1アリーナ (1日目と同じ)
 - 山鹿市鹿央体育館 <交流戦> (1日目と同じ)
 - 山鹿市鹿本体育館 <交流戦> (1日目と同じ)
- 7 会場
 - 山鹿市総合体育館 熊本県山鹿市熊入町416 TEL 0968-43-0090
 - 山鹿市鹿本体育館 熊本県山鹿市鹿本町来民722 TEL 0968-46-5457
 - 山鹿市鹿央体育館 熊本県山鹿市鹿央町広230 TEL 0968-36-2184
- 8 参加資格
 - (1) 令和6年度（公財）日本ハンドボール協会に登録された小学生チーム及び役員・選手で、各県協会の推薦を得た男女各2チームとする。
※各県男女2チームが参加しない場合は、開催県及び次年度以降の開催県順に参加チームを補充する。
補充順は、熊本→宮崎→大分→長崎→佐賀→福岡→沖縄→鹿児島とする。
 - (2) 男子チームへの女子の参加を認める。ただし、各県予選の段階で女子が5名以上いる場合は、女子チームとして参加できるので、男子チームに入って出場することは不可とする。※平成27年度「九州小学生普及委員会」にて決定済み
- 9 参加人数
 - (1) 各チーム 監督1名、役員4名、選手20名 計25名以内とする。
 - (2) 役員登録外のトレーナーがいる場合は、コーチングゾーン終端の斜め後方に席を準備する。ただし、離席や選手への指示・応援等は一切できず自席でケガ等の対応のみとする。併せて、チーム代表者は、トス・ユニフォームの確認の際にテクニカルオフィシャル・審判員と相手チームのスタッフに申告する。
- 10 競技規則
 - (1) 令和6年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則及びJクイックハンドボール競技規則（U-12）に則る。
 - (2) 出場チームの全役員・全選手は、（公財）日本ハンドボール協会登録証を必ず持参し試合前に提出する。特に、記入漏れ・写真の貼付等の不備がないようにする。未提出・不備があった場合は、試合への出場は不可とする。
 - (3) 試合球は（公財）日本ハンドボール協会公認1号(男子)及び0号(女子)とする。
(大会本部判断によりモルテンかミカサを使用)
 - (4) 役員・選手・ユニフォームの変更は、別紙「変更届」に変更内容を記入後、チーム代表者印を押して、下記の手順で連絡する。
 - ①即、大会参加申込担当者まで電話連絡をする
 - ②12月19日（木）までに大会参加申込担当者にメールする。

- (5) ユニフォームは「同系色でない、濃淡が明確に認識できるもの」をプレーヤー2着
ゴールキーパー2着、計4着、4色以上準備する。
- (6) メガネゴーグルは、令和6年度の全国大会に準じ、危険でないプラスチック製の
メガネに固定バンドを装着しての出場を認める。ただし、安全面を最優先し、
スポーツゴーグルの着用を強く勧める。併せて、チーム責任者は、代表者会議
の際に申告する。

11 競技方法

- (1) 4チームによる予選リーグ後、各リーグの上位2チームで決勝トーナメントを行う。
予選リーグにおいては下記の通りで順位を決定する。
 - ① 勝ち点数（勝ち2点 引き分け1点 負け0点）の多いチームが上位とする。
 - ② 当該チーム間の得失点差が多いチームを上位とする。
 - ③ 当該チーム間の総得点が多いチームを上位とする。
 - ④ 全試合の得失点差が多いチームを上位とする。
 - ⑤ 全試合の総得点が多いチームを上位とする。
 - ⑥ 抽選
- (2) 競技時間は、予選リーグ：10分－5分－10分
決勝トーナメント：15分－10分－15分 で行う。
- (3) 決勝トーナメント 準決勝までは延長戦は行わず、後半戦終了後に「7mTC（3
名）」を勝敗が決定するまで行う。（7mTCが同点の場合はサドンデス方式）
決勝戦のみ「第1延長→7mTC（3名）」とする。延長戦は後半終了後にトスを行
い、5分後「3分－1分－3分」とする。
- (4) チームタイムアウトは決勝トーナメントのみ前半・後半に各1回取得できる。
延長戦でのチームタイムアウトは無しとする。
- (5) トス・ユニフォームの確認は前の試合の前半終了後に行う。
（第1試合は試合開始30分前に行う）
同時に選手登録証も提出する。
- (6) 予選リーグの各パートの3，4位チームは2日目に交流戦を行う。
交流戦の詳細については代表者会議にて連絡する。

12 表彰

- 男女上位各4チーム（優勝・準優勝・第3位は2チーム）を表彰する。
- 併せてベスト7表彰も行う。

13 申込方法

- 「九州ハンドボール協会HP」から必要書類をダウンロードし、
 - ① 以下に必要事項を記入した **Excel ファイル**をメールで申し込む。
 - 【様式1】参加申込書
 - 【様式2】プログラム用名簿 ※チーム集合写真を添付する。
 - 【様式3】プログラム申込書
- 送信の際のファイル名は「件名_順位_男子 or 女子_チーム名」とする。
例：「熊本_1位_男子_HC 熊本」
- ② **【様式1】参加申込書** に各県協会会長の押印をされた **PDF ファイル**
をメールで申し込む

提出期限：12月6日（金）17：00必着厳守

送信先：熊本県ハンドボール協会 岩永孝博 宛

E-mail：t-iwanaga@uto-sc.jp

TEL：0964-23-3493（NPO法人うとスポーツクラブ）

LINE ID：43571432（岩永孝博）

- 期限内提出が困難な場合は、事前に大会参加申込担当者まで連絡する。
- 大会記念Tシャツについては、後日案内する。

14 参加負担金

15,000円とする。振込期限は12月6日(金)とし、必ず申込と同日にプログラム代金と合わせて下記口座に振り込む。

●銀行名	:	肥後銀行 宇土支店
●口座	:	普通 1881693
●名義人	:	熊本県ハンドボール協会 小学委員会 財務部長 松本涼

15 組合せ

- 令和6年12月7日(土) 各県小学生委員によるリモート抽選を行う。
- 九州ハンドボール協会と熊本県ハンドボール協会の立会いで行い、その後競技日程と併せて九州及び熊本県ハンドボール協会HPへアップする。
- 第37回全国小学生ハンドボール選手権大会「ベスト8以上」進出チームの県には、シードを割り当てる。

16 参加上の注意

- (1) 引率責任者監督、役員・選手・保護者等の全ての言動に対し責任を負うものとする。また、選手は小学生としての本分を忘れず、自身の言動に十分留意する。
- (2) 大会中の事故については、各チームで責任をもって対応する。
併せて、必ず事前にスポーツ傷害保険等に加入して参加する。
- (3) 会場使用については規則とマナーを厳守する。特に2足制の厳守を徹底する。
- (4) 松ヤニ・松ヤニスプレーの使用は厳禁。両面テープの使用も不可とする。
- (5) フロアー内へ飲料水等を持ち込む場合は倒れてもこぼれないスクイズボトルや蓋付きペットボトルまたはストロー付きの容器とする。
- (6) チームのゴミは会場内に放置することなく、必ず持ち帰って適切に処分する。
併せて、弁当については「直接業者との受渡し」を徹底する。
- (7) 公共物の破損については、速やかに大会本部へ報告し、その後「チーム・自己弁済」とする。

17 公式練習

- 実施しない。

以上